

新しい風

2010年1月 高山市

No.37

Q 日本で「もっと女性が活躍すればいいのに」と一番思われている職業は？

a) 新聞記者

b) 議員

c) 裁判官



【ヒント】

平成21年度に実施された内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」において、『議員(国会・県議・市議)に女性がもっと増える方がよい』と回答した割合が一番高い(51.6%)という結果が出ました。「裁判官・検察官・弁護士」(42.8%)「企業管理職」(42.3%)がその後に続いています。

実際、日本の女性政治家のこれまでの合計人数は、女性知事6名、閣僚29名です。ちなみに女性記者は3129名と年々増えています。全体から見れば約15%です。(平成21年4月新聞協会経済業務部調べ)この値は、女性弁護士や女性裁判官の割合と同程度といえます。

日本の人口はどんどん減少に向かっていきます。経済や社会の活力の維持・向上という面においても、今、さまざまな分野で女性・男性ともに活躍、リーダーシップが期待されているのです。

共同参画

イース

解けるでしょう?

面の編集後記下部に記載してあります)

率」や「共働き率」が一番 道府県?



奈良県

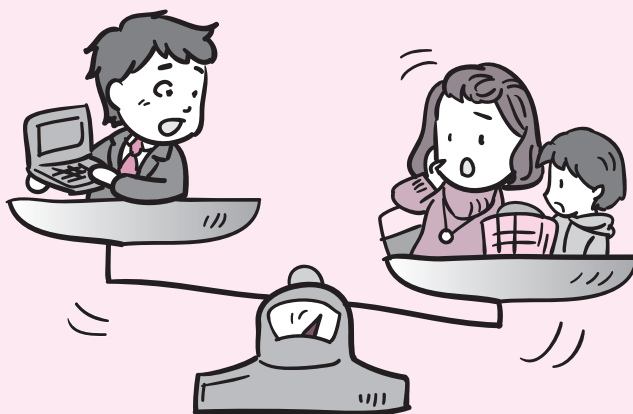


c) 岐阜県

地方は男女共同参画の先進地で「共働き率」(58%)が日けることでワーク・ライフ・バランス同県が働く親の求めるサービスやからもつながっているようです。※「共働き率」全国10位、「共働き率」全国1位という統計が出ています。

資料 H21内閣府『共同参画』より

Q1 3歳未満の子どもをもつ共働き夫婦では、(仕事)+(家事・育児)の時間差はどれだけ?



a) 夫が妻より
1時間半長い

b) 夫と妻に
差はなし

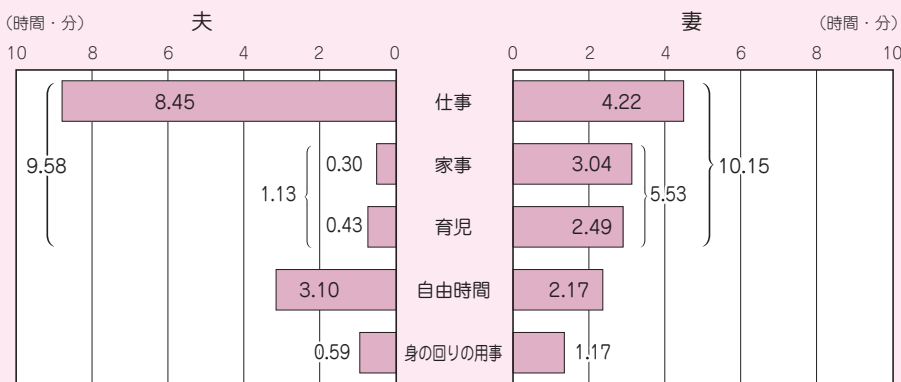
c) 妻が夫より
15分長い

【ヒント】

妻が夫より約15分長いという統計が出ています。※しかし、その内訳は(下図↓)「夫と妻で、仕事と生活(家事・育児)に費やす時間には大きく差がある」結果でした。

妻は「仕事」と「家事・育児」とに時間が割かれていますが、夫は「仕事」に費やす時間に偏っています。

3歳未満の子どもをもつ共働き夫婦の1日あたりの平均生活時間



・「仕事」時間=「仕事」+「通勤・通学」の時間
 ・「家事」時間=「家事」+「買物」の時間
 ・「自由時間」=「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」+「休養・くつろぎ」+「趣味・娯楽」+「スポーツ」+「交際・付き合い」の時間

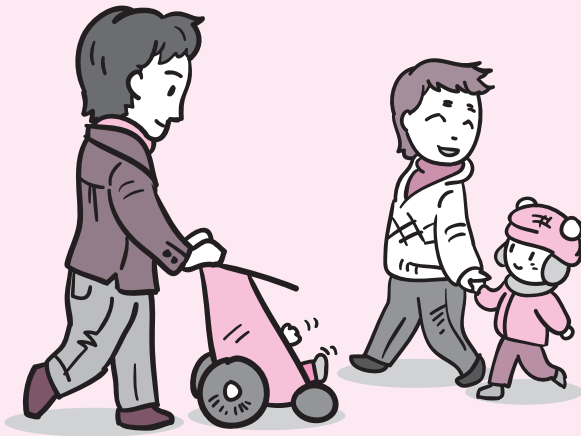
※資料 H18総務省『社会生活基本調査』より

仕事と生活「どちらが大事なの?」と天秤にのせるのではなく、「どちらも大事」とできる範囲でバランスをとることを『ワーク・ライフ・バランス』といいます。

その実現のためには、“家庭の中での思いやり・助けあい”や“職場の中での1人ひとりを大切にする環境づくり”が必要です。

だれもが、尊重しあい、働き方にも生き方にもさまざまな選択ができる。そんな【思いやりあふれ ともに輝ける社会】をみなさんでつくっていきましょう!!

Q3 お父さんとお母さんが一緒にもらう
育児休暇“パパ・クォータ制”はどんな制度？



a) 父親に
割当てられる
日数がある

b) 父親は母親の
1/4の日数
休暇がとれる

c) 父親は四半期
(3ヶ月間)は
休暇必須

【ヒント】

パパ・クォータ制とは、育児休暇の一定期間を父親に割り当てる制度です。もし休暇をとらなければ、割当分の休暇は放棄とみなされます。この制度は、ノルウェーやスウェーデンで実施され、ノルウェーでは男性の育児休暇取得率が90%にもなりました。

対する日本の育児休暇の取得率は、女性72.3%に比べて男性は0.5%という現状です。

Q4 高山市で「男は仕事、女は家庭」と思っている人は何%？



a) 8.6%

b) 12.6%

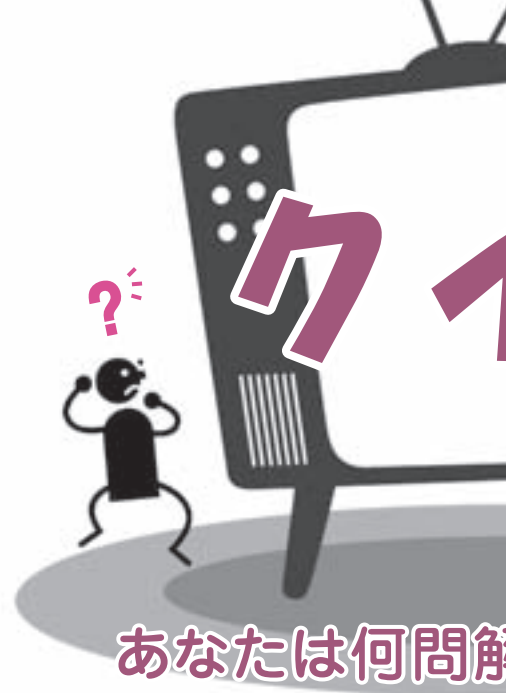
c) 18.2%

【ヒント】

H21の市民アンケート調査の結果、12.6%の人が「男は仕事、女は家庭」と思っているようです。H9は18.0%、H17は13.8%であった頃と比べると、少しずつですが、性別にとらわれない役割意識を持つ方々が増えています。※

※資料 H21『高山市市民アンケート調査』詳細は裏面へ

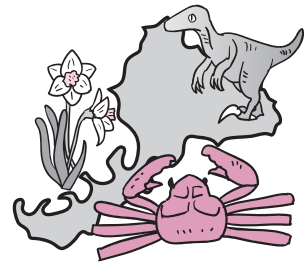
男女共同



あなたは何問解

(こたえは裏)

Q2 全国で「女性の有業率
高いのはどこの都道



a) 福井県



b) 奈良県

【ヒント】

数々の統計資料をみても、北陸す。とくに福井県は「女性の有業率本一高く、県民や従業員へ働きかスを展開しています。この結果は、情報を丁寧に拾い上げていることか

ちなみに、岐阜県は「女性の有6位です。奈良県は「専業主婦率」

※

■専門部会家庭グループ 高山市市民アンケート調査結果

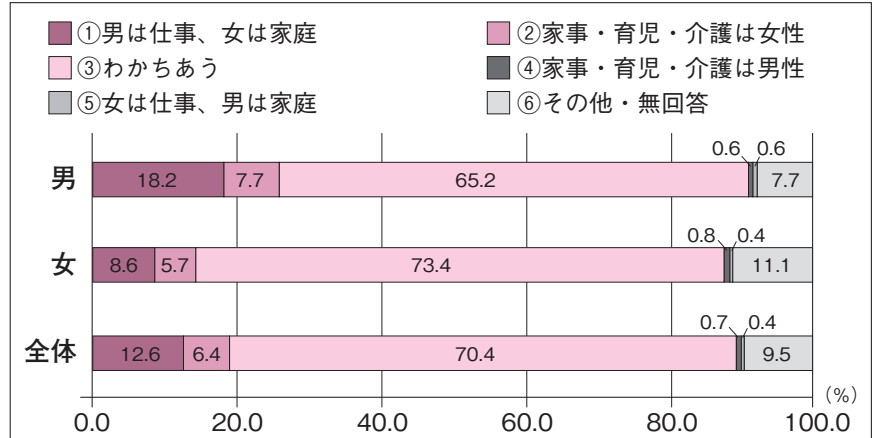
男女共同参画専門部会・家庭グループでは平成21年6月に高山市の20歳以上の市民1000名(男女各500名)を対象に、男女共同参画に関する意識についてのアンケートを行いました。(回収率45.4%)その結果の一部をご紹介します。

性別により男女の役割を決める考え方

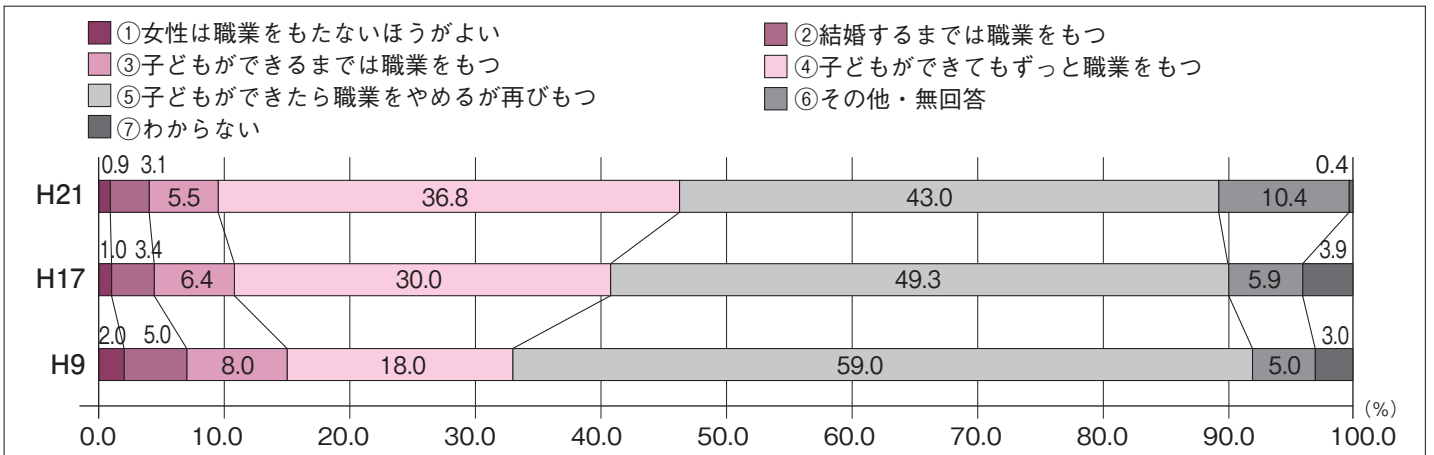
多くの方が「男女とも仕事をして、家事・育児・介護はわかちあうべき」と考えています。

しかし、未だ「男は仕事、女は家庭」という考えの人もいます。

その割合は、女性が8.6%であるのに対し、男性は18.2%と倍以上開きがあります。



女性が職業をもつことについて



年々、「子どもができてずっと職業をもつほうがよい」と回答する割合は増えています。市民のみなさんに男女共同参画意識が浸透していること、また産後も働きやすい環境が整備されてきたことなどが影響していると考えられます。世代別にみると、30～50歳代は「子どもができてずっと職業をもち続けるほうがよい」、20歳代・60歳以上は「子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ」に回答が集中していました。

編集後記

- 男女が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かちあい、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、一人ひとりが一步一步前進…2010年はどんな年になるだろうか!!
- 資料で男性の育児休暇の体験記を読みましたが、大変おもしろかったです。体験者の皆さんが最後に書いているのは「育児休暇をとってよかった」でした。もっと日本でも男性の育児休暇取得が一般的になるようにと思います。
- 全国の各自治体によって、取り組み方に大きな違いがあると初めて知りました。と同時に、高山市の取り組みが全国的に見ても先鋭的であると知りました。あとは因習から脱却できれば、新しい高山像が見えてきますね。
- 今回のアンケート結果をみると、少しずつではありますが、男性の家事や仕事に対する役割意識や理解がみられるようになったと感じます。女性が社会への復帰・進出する率が高まり、女性の活躍が期待されますね。
- 北陸地域が男女共同参画に関して先進地だったなんて知りませんでした!まだまだ男女共同参画には知られていないことがたくさんありますね。

《編集スタッフ》…志多吉雄・関西恭子・杉山ひろ美・瀧根大樹・洞谷和子(公募により、市民編集委員をお願いしています。)

前ページ 男女共同参画クイズ【こたえ】 Q1 c)妻が夫より15分長い Q2 a)福井県 Q3 a)父親に割当てられる日数がある Q4 b)12.6%

YOU&ME プラン 21 は、みなさんと一緒に進める男女共同参画の基本計画です。

発行：高山市市民部市民活動推進課
〒506-8555 高山市花岡町2丁目18番地
TEL0577-35-3412 FAX0577-35-3414
編集：市民編集スタッフ イラスト：関西 恭子

E-mail shisui@city.takayama.lg.jp
ホームページ http://www.city.takayama.lg.jp
/shisui/josei/index.html
○この情報誌について、ご意見等をお寄せください